

# かわさきTMO通信

<毎月おじゃまします・かわさきTMOタウンマネージャーです>

## 2011・6月号 No.34

- 商店街協定づくり
- 富士見公園整備について
- 事務局だより

発行元：川崎商工会議所  
 発行責任者：副会頭 深堀和子  
 編集責任者：タウンマネージャー 笹原克  
 発行日：2011年6月25日  
 発行部数：1,000部  
 ◆連絡先  
 TEL：044-540-3904  
 FAX：044-540-3900  
 E-mail：sasahara@kawasaki-cci.or.jp  
 「まちづくり情報交換誌」を目指して  
 います。タウンマネージャーにお気軽に  
 情報をお寄せください。  
 ご意見・ご感想・ご要望大歓迎です！

### ◇商店街協定づくり

かわさきTMOの「商店街協定部会（武藤聡宏部会長）」では、川崎駅周辺の商店街を対象として、より良い商業環境づくり、ひいてはより良い街づくりをめざして、独自の自主的な約束事（協定）の策定を行っています。

協定は現在、素案の段階で川崎駅周辺の商店街で意見・考えをまとめていく段階にあり、各商店街から出された意見を踏まえて、協定案をまとめていく予定となっています。

協定素案は、9条からなり、

- 第1条 目的 第2条 対象範囲
- 第3条 看板 第4条 商品展示
- 第5条 自転車 第6条 客引行為
- 第7条 荷捌き 第8条 国際化
- 第9条 協定の実行

で構成されていますが、さらに必要な項目が出てくれば、その都度追加していくこととなります。第3条から第7条までを見れば、今、商店街を歩いて気になる、目立つ事柄への対処をまとめてあります。これらは、駅周辺環境で課題となっている事柄への商店街（商業者）の自主的対応であり、さらに将来のあるべき川崎駅周辺地区の街のあり方を対象としてまとめられ

ています。

商店街協定は、これら課題への対応を個々の店や個々の商店街で対応するのではなく、街全体として商店街が連携して協同で対処していくことに意味があります。個々の店ではできないこと、一つの商店街ではできないことを、街全体で考え、街全体で対応していくことで可能とすることができると考えています。それこそが、街のマネージメント（タウンマネージメント）と言えるのではないのでしょうか。（写真1 駅前現況）



特に第9条の協定の実行は重要です。ここで策定される商店街協定は、法的規制を伴うものではなく、当然協定に違反していても罰則規定が設けられるわけではありません。では協定はどのようにして守られるのでしょうか。ここで協定を順守することを評価するのは消費者⇨市民⇨来街者としたことです。たしかに、はみ出し商品展示やはみ出し看板や客引き行為の禁止に対する法令や条例はあります。その法令や条例に基づいて違反を取り締まることができます。しかし、それを商店街自体が取り締まり、罰則を与えることはできません。そこで、本協定の特徴は、違反する人や店舗を罰するのではなく、協定を守っている人や店をみんなで褒め讃えていく方法をとりまします。ここで、みんなというのが商業者自らと消費者⇨市民になります。消費者⇨市民に支持されない商業活動など成り立たないからであります。

この商店街協定はこの秋ごろに公表される予定です。秋ごろのTMO通信でお伝えします。

（笹原克）

### ◇富士見公園整備について

富士見公園の整備が始まります。かわさきTMOでは、富士見公園整備のパブリックコメントに対して意見を提出しました。提案内容は、富士見公園の整備に関して、公園の枠だけで考えるのではなく、川崎駅から富士見公園までの連続性をつくることで、公園の意味と価値がより高まるという提案でした。そのためには、市役所通りを軸として、川崎駅から富士見公園に向かう道を楽しく、快適に作るということです。

この提案を、TMOとして具体的にするための検討が回遊性部会(小林三部会長)で始まりました。特に市役所通りは、並木の美しさ、歩道の広さなどから、川崎を代表する街路です。ヨーロッパの街路が楽しいことの一つは、街路に広がったカフェです。カフェの連続が街路を広場化していきます。歩く楽しさが生まれます。しかし、日本で街路に広がるカフェを見かけません。それはなぜでしょうか。雨が多いからでしょうか。日が強く暑いからでしょうか。実は、法的に規制されているからです。その規制も次第に緩やかになってきました。そこで、市

役所通りにオープンカフェができないかという検討を始めました。

むろん法律だけでなく、市役所通りには放置自転車が数多く見受けられます。カフェを運営するお店があるかなど実際の運営にかかる課題を洗い出していく必要があります。先行事例として横浜市の日本大通りに定常型のオープンカフェがあります。川崎駅から富士見公園まで街路樹に囲まれいろいろなカフェが連なる楽しい街路の姿をイメージしながら実現の可能性を探っていきます。

(写真2 オープンカフェ)



(笹原克)

### ◇事務局だより

早いもので、事務局としてTMOの仕事に携わるようになって、3カ月がたちました。

当初は、今までの仕事との違いで戸惑う面もありましたが、役員の皆様方のご協力・ご指導を頂きました。6月20日の第1回の総会を迎えることができました。

総会において、平成23年度の事業計画並びに収支予算が承認され、今後は適正に執行していくことが大切とかがえております。これからも、会員の皆様のご意見をよくおうかがいして事務局としての仕事を全うしていきたいと考えています。

(神谷 修)

事務局を担当しております、吉田でございます。今年の3月に大学を卒業し、4月より川崎商工会議所に入りました。私は生まれも育ちも川崎市川崎区で、TMOの仕事にかかわる様々なお祭りやイベントは昔から参加していました。特に川崎マリエンで行われる川崎みなと祭りは小さい頃は毎年家族で参加しており、懐かしい思い出があります。生まれ育った川崎のまちづくりに参加できる、かわさきTMO

の仕事は、大変やりがいのあることと考えております。川崎のよさをもっと多くの皆さまに知っていただくべく、努力してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

(吉田 裕季子)

(写真③総会の風景)

